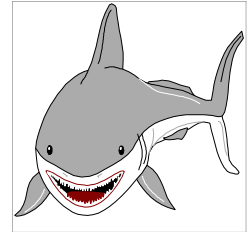


コンドロイチン & グルコサミン

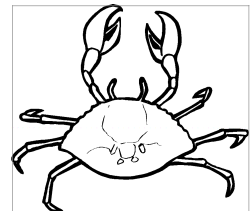


「**プロテオグリカン**」は 500 ~ 700 倍もの**保水力**で全身の細胞をみずみずしく保ち、軟骨・骨・皮膚・眼・血管・靭帯・腱・爪・心臓弁などにあります。25 才を過ぎると体内での生産が間に合わず、更年期頃には急激に減少します。不足すると、お肌の「うるおい」や「弾力性」が失われ、しわ・たるみ等、老化現象の原因にもなります。「**コンドロイチン硫酸とグルコサミン**」は「プロテオグリカン」の生成に必要です。

- * 軟 骨⇒変形性関節炎・椎間板ヘルニア・腰痛・五十肩
- * 骨 ⇒骨粗鬆症・骨折
- * 腎 臓⇒糸球体性腎炎・尿タンパク症・腎ネフローゼ
- * 聴 覚⇒耳鳴り・難聴（ストマイ難聴を含む）・メニエール
- * 血 管⇒高血圧・動脈硬化症・脳出血・静脈留
- * 視 覚⇒ドライアイ・老眼・角膜炎・水晶体保護・眼精疲労
- * 毛 髪⇒円型脱毛症・各種脱毛症・
- * 肝 臓⇒肝炎・肝硬変・解毒作用（グルクロン酸抱合）
- * 創 傷⇒手術後の早期回復と癒着防止・怪我の回復
- * 自己免疫疾患（リウマチ・膠原病等）⇒結合組織の再生
- * 粘 膜⇒乾燥・タンが切れない・喘息
- * 皮 膚⇒乾燥・しわ・たるみ・アトピー・床ずれ
- * 性 器⇒子宮脱・性交痛・膀胱炎・尿失禁・夜尿症
- * 免 疫⇒感染症（インフルエンザ・肺炎など）
- * 肺 ⇒肺繊維症・肺気腫・間質性肺炎
- * 神 経⇒神経痛・偏頭痛・疲労
- * 全 身⇒老化防止

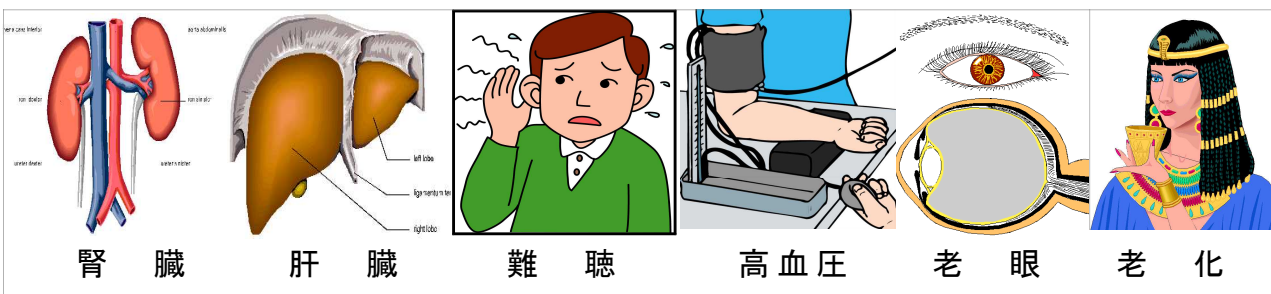


コンドロイチン



グルコサミン

以上の疾患には、「プロテオグリカン」の材料である、**コンドロイチン&グルコサミン**を十分に補う必要があります。



上記の疾患には、「**プロテオグリカン**」の材料を十分に補う必要があります。